



YAMAHA-29

GROUPE FINOT

naval architects

●これまでのクルーザーはレースを認識して、スピードを追求してきました。居住スペース・操船スペースの配置は50年来、ほとんどといっていいほど変化がありません。しかし、ここ数年の間、クルージングの楽しみ方も人それぞれによってだいぶ変わってきたようです。セーリングそのものをスポーツとして楽しむ人はもちろん、ファミリーで、あるいは仲間同志でノンビリと休暇を海で過ごすといった、いわゆるバカンスのひとつとして楽しむ人達も増えています。

●ヤマハの技術陣とフランスのヨット設計者・グループフィノが協力して、時代の要求に充分対応できる艇を開発しました。YAMAHA-29がそれです。スポーツ走行を好まれる方に、ファミリーで、仲間同志で海をくつろぎたい方にも、ともに満足していただける、ヤマハのオリジナルのボートです。

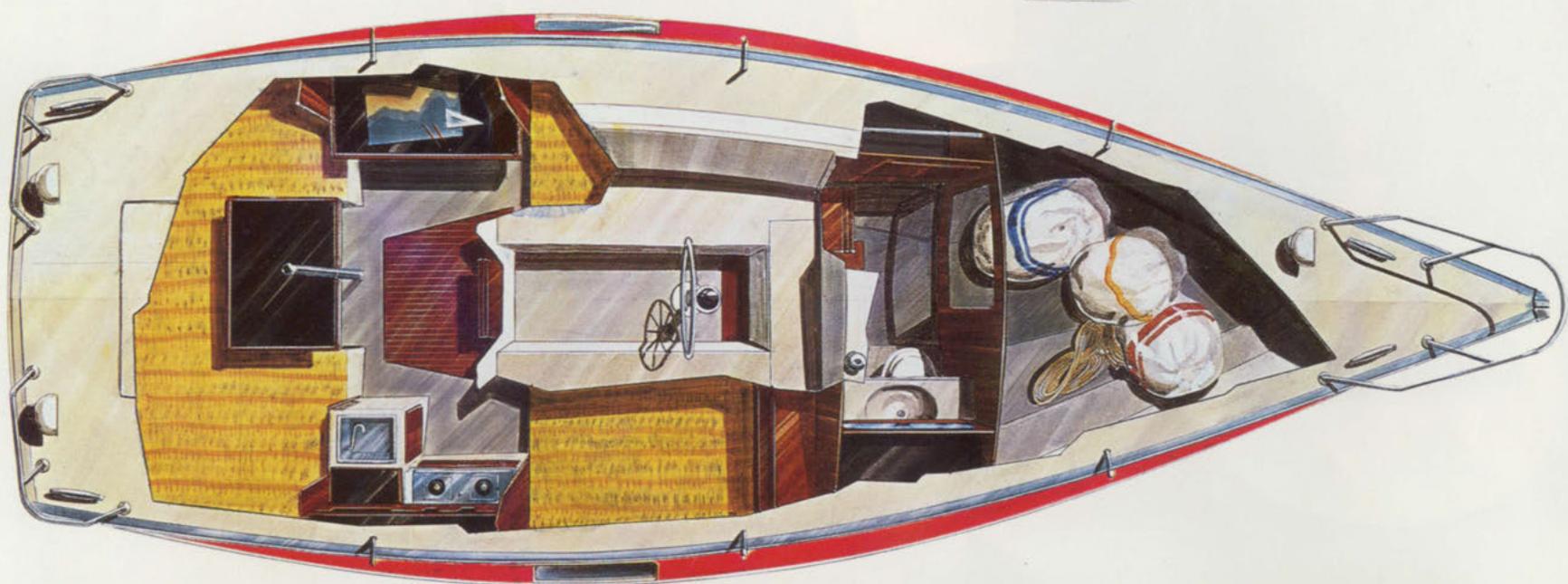
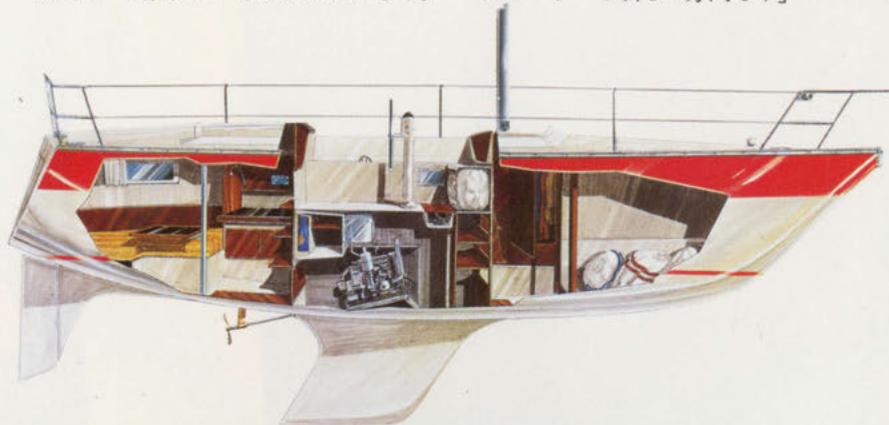
●快適な居住空間と操舵、操帆のしやすさを考慮した、バランスのとれたクルーザーです。スタンに窓を取り付けるなど、ユニークで時代の先取りをしたニューデザイン。ヤマハ独特の工夫をこらした艇、YAMAHA-29の誕生です。

ホード側にはハンキングロッカー、スタブボード側には化粧室をそれぞれ独立させました。その結果、これまでのクルーザーにはなかった多くの利点、使いやすさが生まれました。

●まず、セールロッカー、化粧室、メインキャビンが各々独立しました。走行中のセール交換の時でも、キャビンがセールで占領される心配がありません。いつでも、クリアなままでクルージングが楽しめるわけです。また、比較的、揺れの少ない船尾にキャビンを置いたため、初めて海に出る方でも、安心です。キャビン両サイドとスタンの窓は海の眺めを一層楽しいものになっています。

船かてきるようになりました。そのうえ、デッキ面も美しくすっきりとまとまっています。デッキワークが一段とやすくなったわけです。

●ハルはYAMAHA-29独特の大きめのタンブルフォーム。ゆったりした居住スペースを確保するとともに、復元力も高めています。安心したクルージングが楽しめます。フリーボードは高めにとりました。波の打込みが少なく極めて、操船が楽になったわけです。陸上での生活と同じように、海で過ごすことを考えて設計したYAMAHA-29。居住性、機能性、そして、安全性をかねそなえた「クルーザーの新しい方向です」



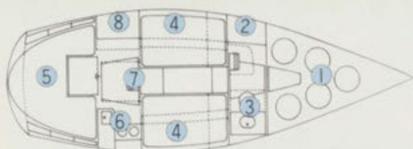




The World of
Model Ships and Boats
BYRON LAMBERT







①セールロッカーは数多くのセールを収納しても、まだ余裕のあるスペースです。ヘッドルームも高めて動きやすくなりました。



②ハンギングロッカーは大型。木目模様で統一され、シックな雰囲気をもたせています。



④サイドバースはコックピット下両サイドにあります。片側に2人分、計4人分です。メインキャビンと扉で区切るとプライベートルームとして使用が可能。



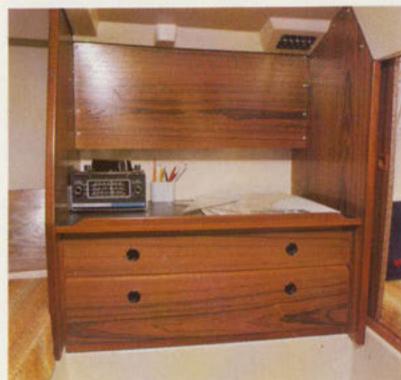
⑥ギャレーはレンジ、シンク、シェルフなどを使う人の身になってレイアウトしています。断熱板を倒すと調理台として使えるなど、キャビン内での限られたスペースを、より機能的に、より合理的にアレンジしてあります。



⑦冷蔵庫はコンパニオンウェイステップ下に取り付けました。開閉式ですから、スペースをとらず、じゃまになりません。



⑧チャートテーブルは大型の引き出しを採用して、大きな収納スペースを確保しました。



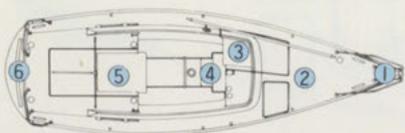
る棚をとりつけました。



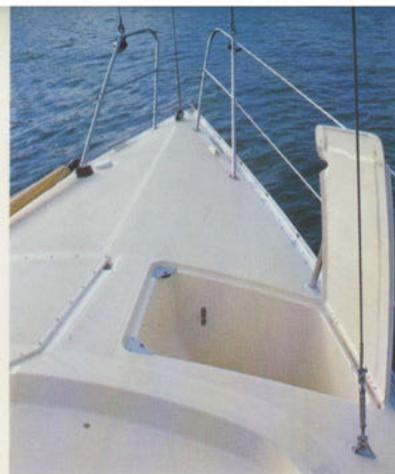




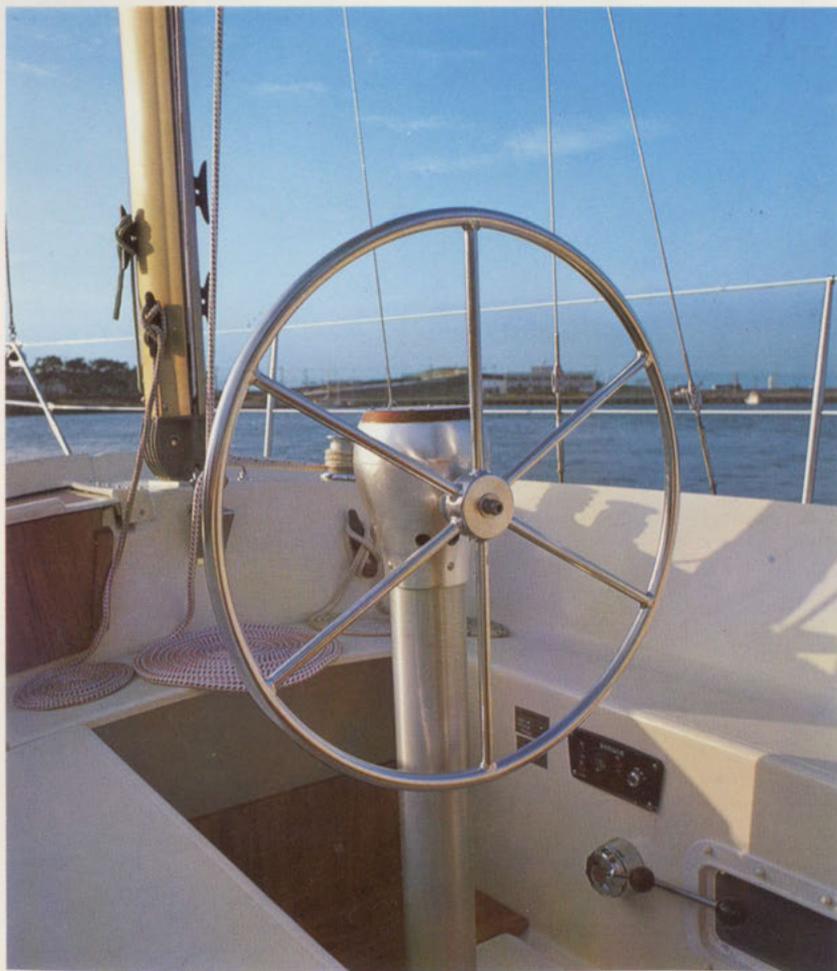
誕生しました。



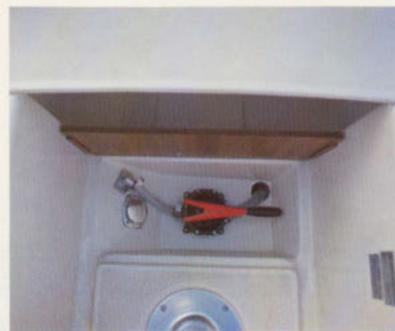
●コックピットは操作のしやすさを重視しました。コックピット中央にはラットハンドルがあり、そこから、半径1m以内に、ブロック類、ウィンチ類を集中。シート、ロープなどの操作がしやすくなったわけです。ベテランのスキッパーなら、ひとりでもらくに操船できます。広さも十分に確保しています。おとな4人がらくらく座われるスペースです。また、深めにとった設計は初めての方でも、不安を感じさせません。



③バウハッチはハンギングロッカー、化粧室、セールロッカーへ行くときの入口。大きくとっているのので、セールの持ち運び時でも体がつかえることなく、スムーズにできます。



④ビルジポンプはコックピット内にあります。操船しながらビルジ排出ができるので、常にクリーンなクルージングが楽しめます。



⑥スタンウィンドはYAMAHA-29の大きな特徴のひとつです。キャビン内の採光をよくすると同時に、キャビン内から眺める海をよりパノラマティックなものにしています。

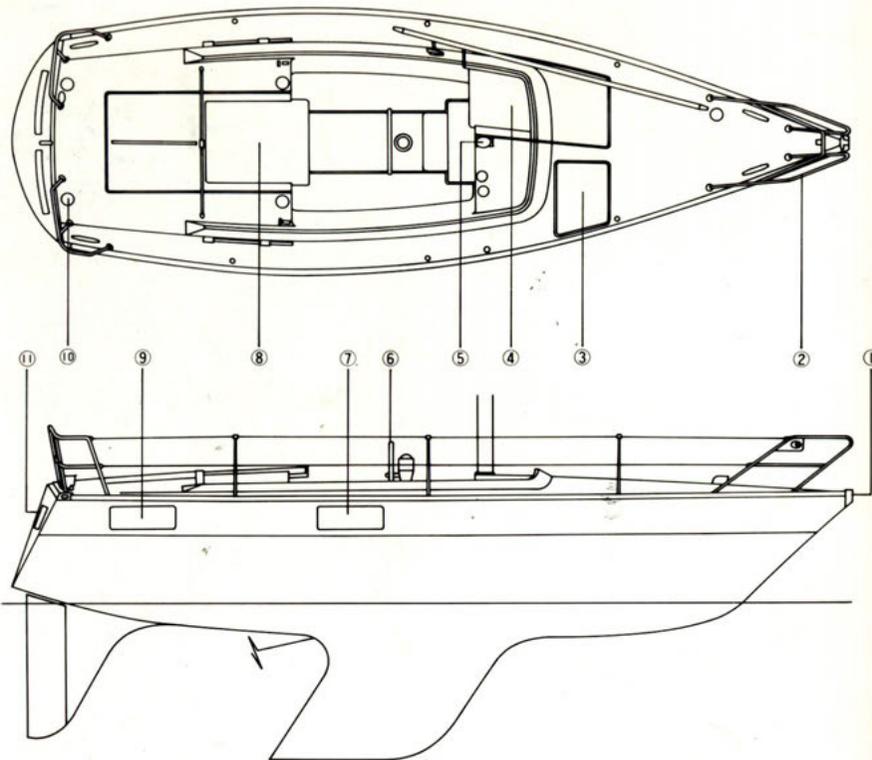


YAMAHA-29

全長	8.70 (m)
水線長	6.87 (m)
全巾	3.05 (m)
排水量	2.90 (t)
吃水	1.50 (m)
バラスト	1.04 (t)
帆面積	{
メイン	14.93 (m ²)
ジブ	19.00 (m ²)

- ① フェアリーダー
- ② バウバルビット
- ③ アンカーウェルハッチ
- ④ バウハッチ
- ⑤ マストステップ
- ⑥ ラットハンドル
- ⑦ サイドバースウィンド
- ⑧ コンパニオンウェイハッチ
- ⑨ サイドウィンド
- ⑩ ベンチレーター
- ⑪ スタンウィンド

- オプション装備
- フォールディングプロペラ
 - 電動ビルジポンプ
 - 船底塗装
 - ストームジブ
 - ゼノアジブ
 - スピナーカー
 - スプレッターライト



カラー ハル: スノーホワイト & パレーシアレッド デッキ: ライトアイボリー

《免許の申込みから取得までヤマハはお世話します。》